

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 6 日

福岡県知事 殿

提出者

住所 福岡県大牟田市三里町
2丁目10番地10

氏名 株式会社セイシン
代表取締役 中原さとみ

電話番号 0944-43-4008

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

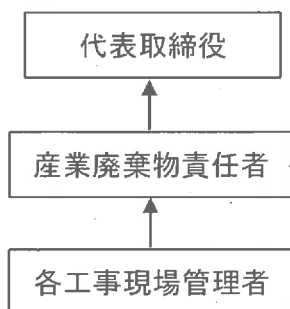
事業場の名称	株式会社セイシン
事業場の所在地	福岡県大牟田市三里町2丁目10番地10
計画期間	令和7年4月1日 から 令和8年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D. 建設業
② 事業の規模	資本金 3,100万円 ¥392,588,000-
③ 従業員数	32人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	がれき類：自社運搬→三新興産(株)・(有)萬葉に中間処理を委託→再生路盤材へ 木くず：自社運搬→(株)九州バイオテックに中間処理を委託→木質燃料へ 汚泥：運搬業者→(同)ツムラに中間処理を委託→再生土へ

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,118 t	12 t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	23 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
排出量	t	t	
（これまでに実施した取組） 廃棄物の分別を徹底し、強化を図る。 廃棄物の付着物の除去を徹底する。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	排出量	1,100 t	10 t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	排出量	20 t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
排出量	t	t	
（今後実施する予定の取組） 廃棄物の分別を徹底し、強化を図る。 廃棄物の付着物の除去を徹底する。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 付着物・異物を除去し、分別を徹底する。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 付着物・異物を除去し、分別を徹底する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（令和 6 年度）実績】				
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類	汚泥		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組)			
	該当なし			
【目標】				
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類	汚泥		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(今後実施する予定の取組)			
	該当なし			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

		【前年度（令和 6 年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類	汚泥		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	(これまで実施した取組)			
該当なし				
		【目標】		
②計画	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類	汚泥		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
	(今後実施する予定の取組)			
該当なし				

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 6 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
該当なし			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			
該当なし			

